

SEKIGUCHI SHUNGO

特別展 パリの詩情とロマン 色彩の巨匠

関口俊吾回顧展

1997 10月4日(土) - 12月7日(日)



芸術文化振興基金会助成事業



KOBE CITY KOISO MEMORIAL MUSEUM OF ART

「ヴィルフランショ」1986 個人蔵

神戸市立小磯記念美術館

講演会
10月5日(日)
午後2時-3時30分
当館2階 総合学習室
定員 80名(当日整理券を配布)
洋画家 関口俊吾、氏
「戦前戦後 パリ絵画記」

ロビーコンサート
午後2時-(★10月26日は12時30分-)
当館1階ロビーにて
10月 11(土) 12(日)
25(土) 26(日)
11月 1(土) 2(日)
22(土)

■解説会 垂塚土理日 午後1時~
(当該会員別のメライドによる作品解説)

■展示替 11月6日から一部展示が替わります

同時開催

收藏作品展Ⅳ



入館料

	一般	大学生	高校生	中学生
当 日	800	700	550	300
前 半	700	600	500	250
終業課	600	500	300	150
团 体	600	500	300	150

※団体料 30名以上 前半は市内各プレイガイドなどで販売

特價落成記念割引券 8月1日~8月31日

一般販売券 9月1日~10月3日

主催／神戸市立小磯記念美術館・毎日新聞社

後援／フランス大使館文化部・毎日放送・六甲アイランド地域振興会

協賛／JAL

Japan Airlines

RETROSPECTIVE de l'œuvre de SEKIGUCHI



1997年3月 パリ、アカデミー・ド・ラ・グラン・ショーミュールにて



「ブルターニュの女」1956 個人蔵



「プロヴァンス (プランツ村より見たモン・ヴァントゥ)」1996 個人蔵

特別展 パリの詩情とロマン 色彩の巨匠 関口俊吉回顧展

—フランスから神戸に帰郷する作品を中心に—

関口俊吉は1911年、神戸市に生まれました。20歳の時から窓子不孟郎に絵画を学び1935年にはフランス招へい留学生としてパリにおもむき、パリ国立高等美術学校に入学しました。第二次世界大戦中は一時日本に帰国しますが、戦後再び渡仏し、サロン・ドートンヌをはじめとする各種サロン展に出品、パリで活躍している画家です。

港町・神戸に暮らしていたことも影響しているのか、関口俊吉の作品には、港の情景を描いた作品が多く見られます。また、作品の表情のあるマティエールの画面は、明るく感動的で、彼を『声無き詩人の画家』と呼ぶフランスの評論家もあります。関口俊吉は、留学生としてフランスにわたる以前から、小穂良平と友人であり、猪熊孫一郎の推薦によって、1941年以後、小穂良平、猪熊孫一郎らが設立した新制作芸術会に出品を助け、会員にも選ばれています。

このたび本館で開催する展覧会は、油彩、素描あわせて118点により、関口俊吉の色彩を紹介しようとするものです。これまで、故郷の神戸において、こうしたまとまった数の作品が展示されたことはなく、本展が初めての試みとなります。パリに永く暮らす画家のエスプリを、作品から受け取ってみられてはいかがでしょうか。



「マネージュ・パリ」1985 個人蔵



「ラスカスの魚」1981 個人蔵



「グレー、フォンテンブロー付近」1993 個人蔵

ロビーコンサート (予定)

10/11(土)	12(日)	マリンパニ重奏
／25(土)	26(日)	ギター、フルートコンサート
11/1(土)	2(日)	歌 (ソプラノ)、ハープコンサート
／22(土)		中世の音楽「トロバドールとトロバヤリツの歌」 歌 (ソプラノ)、リュート、ヴィオラ、シンフォニア ハープ、笛、打楽器

次回展覧会のお知らせ

「97.12月13日(土)～'98.2月1日(日) 【収藏作品展V】

本館が収藏する小穂良平の油彩、素描、版画作品と柿原原画、資料などを展示します。

和装美人と花をテーマに描かれた作品を集めてご紹介するコーナーも設ける予定です。お楽しみに。

【割引券】特別展 パリの詩情とロマン 色彩の巨匠 関口俊吉回顧展

●本券を受付までお出し下さい。次のとおり割引いたします。

大人=800円→700円 大学生=700円→600円

高校生=500円→400円 小中生=300円→250円

【割引券】特別展 パリの詩情とロマン 色彩の巨匠 関口俊吉回顧展

●本券を受付までお出し下さい。次のとおり割引いたします。

大人=800円→700円 大学生=700円→600円

高校生=500円→400円 小中生=300円→250円